

特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド(HFW)

2019年10月度臨時理事会 議事録

- 開催日時 2019年10月15日(火)18:00~20:10
- 開催場所 HFW事務所
- 役員総数 8名(理事6名、監事2名)
- 出席者数 8名

原田麻里子理事長、西岡はるな副理事長、石川圭理事・事務局長、小林毅理事、富田直樹理事、渡邊奈美子理事、大島仁志監事、新名谷寛昌監事

■議事

1. 開会(司会:石川理事・事務局長)
2. 出欠確認(上記の出欠状況が報告された)
3. 理事長挨拶
4. 議事録署名人の任命
小林理事、石川理事・事務局長が、原田理事長より任命された。
5. 議事

【報告事項】

◎新組織図

石川理事・事務局長よりH-1について報告があり、以下の意見が出された。今後も人事異動や必要な人材の投入が予想されることから、理事会内で適宜継続して報告をすることになった。

- ・部門の枠内に記載されている注意文が分かりにくいいため、削除するか、表現を変更するなどする。
- ・支部の位置づけや関係性が不明確。組織図に組み込むことが難しいようであれば、別紙で説明する方法もあるのではないか。
- ・責任、報告、コミュニケーションラインが不明瞭。それらの要素を加えて図に反映して欲しい。

◎2018年度決算の修正について

石川理事・事務局長よりH-2について報告があり、また新名谷監事より説明がされた。

- ・助成金事業が年度をまたぐことや、外務省への返金額について、その精査が非常に煩雑になることから、N連事業費の入金を損失として扱うことが提案された。
- ・10月中旬に監査業務が完了できる見込み。それを受け、11月中旬頃に臨時理事会開催予定。2週間程度空け、11月下旬頃に臨時総会を開催し、2018年度決算が確定する見込み。

【審議事項】

◎常務理事の任命と報酬について

石川理事・事務局長よりS-1の議案が上程され、以下の付帯条件付けで全員一致で可決された。

- ・週10時間を著しく超えるような場合は、双方で話し合い、業務量や作業時期を変更するなどする。当事者への過度な負荷がかからないよう、特に事務局側が配慮する。また、海外出張時の場合などはその限りではない。

◎特別な事情における海外支部への本部スタッフ長期派遣について

石川理事・事務局長よりS-2議案が上程され、以下の事項につき確認のうえ、全員一致で可決された。

- ・複数のドナーやステークホルダーより助言やご指摘をいただいたことを機会に、HFWとして本来の目的達成のためには必要なことであれば、これまでの「長期派遣をしない」という決まりを取り払っても良いのではないかとされた
- ・適正化施策をより効果的にすすめるために、本部スタッフの長期派遣を決定した。派遣先はウガンダ支部、期間は少なくとも2020年12月末までとする。

- ・今回のウガンダの件を機に、あらためて団体のミッションを本部・支部スタッフで共有し、両者が「同じ船に乗っている」という意識をつくること
- ・直接的な目的として、適正化施策の A-③にある内部監査の計画、モニタリング、フォローアップ体制の構築を行うためとする。
- ・適正化施策の A-③の導入期限は 2020 年 3 月末までとする。
- ・具体的な職務内容は小林常務理事、富田常務理事、石川事務局長、米良マネージャーで決め、別途理事会の承認を得ることとする
- ・候補者としては、ウガンダ在住の方がいることも確認した。ただし、公募も含め、人選パターンを複数想定することとする
- ・コストについては、ウガンダの家賃なども調査し、上記職務内容と併せ、理事会の承認を得ることとする

以上、この議事録が正確であることを証するため、議事録署名人が下記に署名する。

2019 年 11 月 15 日

議長

原田 麻里子



議事録署名人

石川

米良

小林

小林

